

(令和7年7月27日 17時30分)

◆件名	林道東俣線で発生した崩土に関する対応状況（第8報）
◆概要	1 7月27日の崩土撤去の状況および28日の通行見込み ・27日朝から土砂の撤去作業を進め、16時30分に崩土の撤去が完了しました。 ・新たな崩土の発生や土砂の堆積がないかなど確認が出来るまでは通行止めを継続します。 ・明日（28日）の早朝、林道の路面状況等を確認し、新たな崩土や土砂堆積が見られない場合は、監視員を配置し、通行許可を得ている車両のみ通行を可能とする予定です。徒歩および自転車による通行は原則、禁止します。 ・新たに崩土や土砂堆積が発生し、通行不能と判断した場合は、迂回ルートによる下山誘導を行います。 2 7月27日の下山状況 ・榎島ロッヂから迂回ルートを経由して下山された方は89名です。（第1便9名、第2便56名、第3便24名） ・榎島ロッヂの出発者以外に登山道から迂回ルートを経由して下山された方は25名です。 ・本日、下山された方は合計で114名です。 ・「体調不良で緊急を要する方」はいませんでした。 ※7月28日は、34名の下山を見込んでいます。
◆問い合わせ	環境局 森林経営管理課 林道係（静岡庁舎13階） 担当：阿形・劔持 電話：054-221-1628

※別紙資料 無